



# 通信『ほくと』

天童市立天童北部小学校  
校長 佐藤 尚子

## 6年生のみなさん、ありがとう！

「今まで、お世話になった6年生に感謝の気持ちを表したい」と、5年生が中心となって6年生を送る会を企画し、準備を進めてきました。緩和されてきたとはいえ、新型コロナウイルスへの対応はまだ必要で、できることには限りがあります。全校生が体育館で十分な距離をとって活動することは難しいため、今回は、4～6年生が体育館へ集合し、1～3年生は各教室でオンラインによる参加です。

縦割り班、登校班、委員会活動、休み時間など、様々なところで下級生をリードしてきた6年生。5年生の皆さんは、何度もリハーサルを繰り返し、6年生に思いが伝わるようにするにはどうしたら良いか考えてきました。

体育で学習したダンスを取り入れた6年生への応援メッセージとエール、縦割り班で作ったメッセージカードと似顔絵メダルのプレゼントなど工夫にあふれた感謝の伝え方とともに、5年生の動きや言葉一つ一つに6年生への思いが感じられました。会の後、6年生から感謝の言葉が綴られたメッセージが届き、5年生も本当に嬉しそうでした。

参観していただいた学校評議員さんからも、「心があつたかくなる良い会だった。」「在校生の思いが伝わり感激した」と嬉しい感想をいただきました。



## 「感謝の会」を開きました ～交通指導員さんへ～

2月15日に、毎日登校を見守ってくださる交通指導員さんへの感謝の会を行いました。この会も5年生が、実行委員会を立ち上げて準備を進め、全校生に呼びかけてまとめたお礼のお手紙とお花をお渡ししました。

交通指導員さんからは、「児童の皆さんからのあいさつに元気をもらえる」「まだまだ、がんばるから、みなさんも気をつけて登校してください」とのお話をいただきました。

凍える吹雪の日も、暑い夏の日も、温かく子どもたちを見守ってくださる交通指導員さん。これからもどうぞよろしくお願いたします。



## 第2回 学校評議員会

同日行った「6年生を送る会」を参観していただいた後、北部小学校の教育活動といじめ防止対策についての懇談を行いました。

保護者の皆様や児童のアンケートを集計した「学校評価」に関する話では「あいさつ」について多くのご意見をいただきました。子どもたちのあいさつが春に比べるとぐんと良くなっている、地域の大人も引き続き関わっていきたいというありがたい意見を頂戴しました。

また、情報化社会の中で生きていく子どもたちに、情報リテラシーの力をつけていく必要性についても話題になりました。



## ますます充実! 「さの文庫」

本校元PTA会長の 佐野 宏美 様より今年度も「子どもたちの豊かな心を育てるために役立ててほしい」とたくさんのお書をご寄贈いただきました。

今年度は、子どもたちに人気の図鑑を中心に、50冊の本を寄贈していただきました。佐野様からの図書のご寄贈は、今年で6年目となり、「さの文庫」の総冊数は450冊を越えます。ありがとうございます。大切に読ませていただきます。

